

京都市立芸術大学音楽学部同窓会



真声会

会報 第64号

2017年5月20日



いつの時代でも、心を響かせたい

真声会会長 大村 益雄 (1期・作曲)

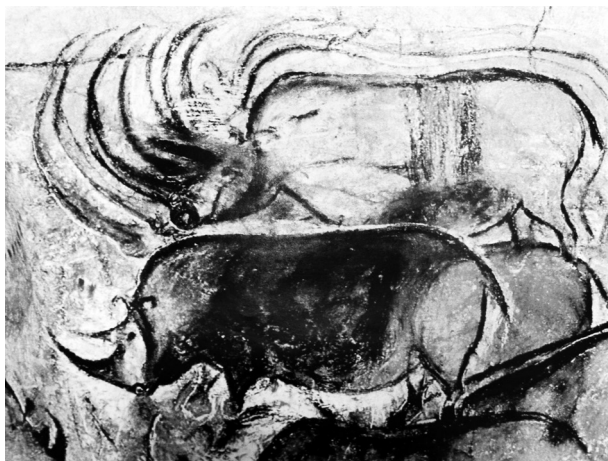
子供の頃、電話のある家庭は少なく、「呼び出し電話」という「近隣サービス」があって、電話が掛かってくると、ご近所の誰それさんと呼び出してほしいということが、度々、ありました。子ども心に、いそいそと“電話ですよ〜”と、小走りで呼びに行ったものです。当時のご近所さんと何かにつけ、心に響く交流があり、仲良くしていました。

やがて電話が各家庭に普及し、時を経て携帯電話が生まれました。その携帯が「スマホ」になり、インターネット機能が付加され、「パソコン」を凌ぐほどにまで進歩しました。この進化は、僅かここ10年間の出来事です。しかも「パソコン」や「スマホ」は、新聞やテレビなどのメディアを使わずに、ツイッターやユー・チューブを通して、直接、多くの人々に伝えることができますから、情報伝達の内容が様変わりしました。イラクやシリアで出現したIS（イスラム国）は、これらの伝達システムを使って、自分たちの主義、主張を多くの民衆に直接伝え、一方的に、自らの国の設立を宣言しました。

アメリカのトランプ候補は、この「スマホ機能」の普及があったからこそ、既存の新聞やテレビを向こうに回して、ツイッターで、直接、民衆に訴えかけ、また、民衆が同様の手段で他の仲間呼び掛け、結果、多くの大衆の潜在的な変革要求に火をつけ、大統領に当選することができました。アメリカの政局は、いずれ何年か経てば揺れ戻しが働いて、収まるべきところへ落ち着くのでしょうか、同じところには戻らないでしょう。今、世界は、民衆意識の大きな変革の時代です。これらの社会変化が心に響く人、心に響かない人、二通りあると思います。いずれにせよ、この「情報伝達革命」に安易に振り回されることなく、上手く活用する人が、今後の自分の、豊かな人生の「過ごし方」を見つけ出していくのだと思います。

文明の変遷に私は大変興味があり、この「情報伝達革命」は現代社会の大きな波だと感じています。そのため世界の政情は、ここ数年、とても不安定です。心を落ち着かせる必要があります。話が少し飛躍しますが、人類の祖先は、10万年ぐらい前、あるいは、5万年ぐらい前から、石器を使うこと、火を焚くこと、油を燃やして灯りを使うこと、などができました。そして、人々は心の思いや願いを絵に表現しました。野外の岩肌に描いた岩絵も多く残っていますが、風雨に晒されるため、古いもので7-8千年ぐらい前のものしか残っていません。洞窟は入

会長巻頭言.....	1	京芸だより.....	9
会費納入のお願い.....	2	各支部活動報告.....	10
真声会賞報告.....	3	コンクール等受賞者.....	12
真声会賞受賞者レポート.....	4	事務局からのお知らせ.....	14
真声会活動報告.....	6	後援演奏会情報.....	15
卒業式・入学式参列報告.....	8	お悔やみ.....	18



ショーヴェ洞窟内の壁画(部分):サイの濃淡描画と動きの表現

り口が岩石などによって閉ざされると、中の温度や湿度がほぼ一定に保たれるため、その中に描かれた洞窟画は、ほとんど変化せずに残っています。そのため、発見されたとき、当時に近いそのままの姿の古い壁画を見ることができます。何回かの地球の氷河期を乗り越えてきた、3万6千年ぐらい前に描かれたといわれている、フランス南西部の「ショーヴェ洞窟」の壁画を、昨年、見に行ってきました。描画は幼稚ではなく、とても生き生きとした躍動感があり、素晴らしいものです。落ち着いた心を持たないとこのような絵は描けません。それらは当時の人類の芸術活動として捉えることができます。同じ洞窟から骨を使った笛も見つかり、音階が出せる指穴があげられているので音楽も奏でていたことになります。周りの人々を、心に響く、絵や音楽で楽しませていたと想像できます。

現代社会はグローバル化が進み、情報伝達や芸術普及の面で大変便利になってきました。しかし、このような状況や手段のみに頼るのではなく、まず、地域社会の身近な人々の心と心が、直接、寄り添い、そして、心に響く音楽を、芸術を、共に分かち合いたいものだとつくづく(痛切に)思いました。

2017年度 会費納入のお願い

2017年度(平成29年度)の会費未納の会員の方には、「会費納入のご案内」及び、振込用紙を同封しています。

7月31日までに会費をお納めいただきますよう、お願いいたします。

尚、会費納入状況につきましては、封筒の宛名面に記載されておりますのでご確認ください。
真声会は昨年度、創立60周年を迎えました。これを機会に、より一層社会への貢献ができる団体をめざし、会員一同の更なる研究・親睦を深めて参りたいと思っております。

会費を納入していただくと、

♪ナクソス・ミュージック・ライブラリーが無料で使用できます。

申込が必要です。申込書が必要な方は、事務局までお問い合わせ下さい。

♪演奏会の後援が受けられます。

会報、ホームページ、Facebookに演奏会情報が掲載されます。後援申請書は、ホームページからダウンロード出来ます。

三上翼さん（ピアノ）が第1回 真声会賞を受賞されました

真声会会長 大村 益雄（1 期・作曲）

今年、3 月の京芸の卒業式で、三上翼さん（ピアノ専攻）が「真声会賞」を受賞されました。

専攻している学科の成績が優秀であるだけでなく、一般教養科目、語学や、芸術学や、社会学など、受講している全ての学科において、優秀と認められた学生を、学内委員（真声会会員で京芸の専任教員）によって、まず 3 名、選考し、その 3 名からレポートを出していただいて、真声会の役員、理事を中心とした学外の選考会議でそれらのレポートを読み、皆で話し合っ、1 名を選出する。そして卒業式当日の壇上で、「美術の同窓会賞」と共に、「音楽の同窓会賞」として表彰する。これが、今回新たに設けられた「真声会賞」のシステムです。

実際に総合成績優秀者の選考を行っていただいたところ、今回はピアノ専攻（1 名）、声楽専攻（2 名）、音楽学専攻（1 名）の 4 名が推薦されました。それぞれから提出されたレポートを真声会理事会において慎重に討議した結果、最終的に、三上翼さんが選ばれました。そのレポートは、この真声会会報第 64 号に掲載されています。

全学科（学業全て）の総合評価のための資料作成については、京芸事務局教務課のご協力が今後とも必要であり、この場を借りて感謝申し上げます。

賞状の文言は簡潔です。

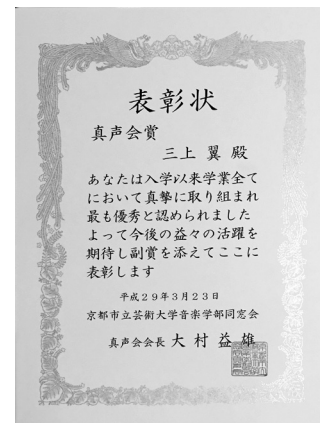
表彰状

真声会賞

三上 翼 殿

あなたは入学以来学業全てにおいて真摯に取り組まれ最も優秀と認められました
よって今後の益々の活躍を期待し副賞を添えてここに表彰します

平成29年3月23日
京都市立芸術大学音楽学部同窓会
真声会会長 大村 益雄



「副賞」は、金 10 万円で、卒業後の勉学支援の一部として活用していただきたいという願いが込められています。

クラシック音楽の社会環境は、20 年前、10 年前に比べて、決して平坦ではありません。社会で活躍するためには、自ら道を切り拓いてゆかねばなりません。「真声会賞」が、学生と卒業生をさらに深く結びつけ、母校、京芸の発展にも寄与し、社会における活力を生み出す一助になればと願っています。



真声会賞受賞者レポート

『音楽に寄せて』

三上 翼 (62期・ピアノ)

「音楽とは何か？」

私はこの答えを探し続けている。人はなぜ音楽を聴くのか。人はなぜ音楽を演奏するのか。私はなぜ音楽を学んでいるのか。

辞書によると、音楽とは『音による芸術』と定義される。さらに、芸術とは『表現者あるいは表現物と鑑賞者が相互に作用し合うことで、精神的・感動的な変動を得ようとする活動』と記されている。

芸術は人と人との間に存在する。人間が存在する限り、音楽はそこに存在する。しかし、音楽の存在を私たちが目で確認することはできない。目に見えなくても、音楽は確かなものとして存在する。また、私たちはそれを共有することができる。音楽を楽しみ、安らぎ、感動することができるのである。

音楽とは人間が共有する宇宙のような空間である。また、人間が守り、継承し続けている、偉大なる財産だ。人間の歴史、思想、道徳も音楽の中で生きている。偉大なる先人が残した宝物の数々は、その空間の中で息をしているのだ。…こんなにも感動的なことがあるのか！私は音楽によってさまざまなことを教えられている。その教えは年齢と共に気付かされて、さらに深まり、人生の味わいを豊かにしている。私は音楽を学び、音楽を演奏する。私の生活は音楽に満ち溢れている。私は心から音楽を愛しているのだ。まるで魔法にかかったように…。

音楽とは自分自身が映し出される鏡のようなものである。誰一人として同じ人間はいない。それぞれがたった一人の個性を持っている。そして、演奏家は宇宙の中で光る星のような存在だ。宇宙の秩序を学び、そして周りで輝く星を見て、もしくは遠くできらめく星を眺めて、自らの命を燃やし、光を発するのである。私は私の言語で語らなければならない。私は三上翼でしかない。だからといって、決してその主張を輝かせるのではない。共有される宇宙の中で、私の光によりその空間を変動させたのである。そのために私は、音楽を、自分を、磨き続けるのだ。

私は音楽を愛している。そして私は音楽の力を信じている。

音楽は人間を変えて、世界を変えられる力を持っている。

今日の世界は混沌としていて、明日の見えない不穏な世の中である。物は豊かになり、科学も発達している一方で、悲惨なほどに格差社会は広がっている。貧困や争いが絶えず、道徳は消えていき、人を傷付け、人によって傷付けられている。無惨にも裏切りがあり、信じることでさえも、どうして簡単に踏みにじられなければならないのか。自分のありかには常に暗雲が立ち込めていて、不安と恐れが世界を支配している。いったいどれほどの心が痛みつけられて、どれほどの血が流れているのだろうか…！これから生きる世界がどのような方向へ進んでいくのか、私には今日の現実から目を反らして生きていくことなどできない。人間の一人として、この世界に立ち向かっていかなければならない。

私は世界から目に見えない大切なものが失われつつあると感じている…それは「愛」だ。人間や物事の道理を広く理解することができる心、知性である。人は一人で生きていくことなど決してできない。人の中で守られて、支えられて、そして自分もまたそうしてゆくのだ。人間にはそれぞれの考え方や生き方が存在する。私たちはまず、多様な価値観が存在することを受け入れなければならない。

他の人間を完全に否定する権利などないのである。一人よがりにより自分の尊厳を守るために、誰かが犠牲になってはならない。

音楽にはまさに「愛」が満たされていると思う。

日本で生まれ日本で育った私は今、西洋音楽を学んでいる。日本から見たら西洋は遠く離れていて、言語も文化も価値観も異なる。しかし、その音楽の根底には、国籍や文化を超えて、同じ人間の血が流れている…。私たちの住んでいるこの地球には、重力が存在する。その力を知らず知らずのうちに感じて人間は生きている。そして、そのベクトルは球体の地球の中心の一点で交わる。世界はまさにこの一点で繋がっている。音楽もそうである。それは音楽が人間によって生まれて、人間と共にこの世界に共存しているからだ。地球の中心から円を描いて、音楽は世界を、人間を、繋げているのだと思う。

だからこそ、今の時代に必要なのは音楽であると私は確信している。それは私たちが抱えている問題の直接的な解決策にはならないかもしれない。しかし、音楽によって平和の種をまくことができると思っている。人間の根本にある純粋なる心を蘇らせ、自己を守り、立ち向かう強い勇気が芽生えるかもしれない。そして私たちが一人ひとり愛を忘れずに生きていたら、もしかしたら戦争はなくなるのかもしれない…。

私は音楽を愛し、音楽の力を信じている。この世に生まれてきて、音楽と出会えたことは何よりも喜びである。そして音楽を学び、音楽によって繋がられた人間の輪に感謝して、ずっと大切にしていきたい。音楽から愛を学び、人間を学び、世界を学んでいる。生きている限り、私は音楽を勉強し続ける。私から発信することで、何か一つでも変えられることがあるはずである。たとえそれが小さな輪であっても、それから波紋となって広がってゆくかもしれない。

また、私には夢がある。いつか故郷である青森に戻って、音楽の環境を充実させたい。誰もが身近で音楽に触れられて、音楽を楽しめるような環境。経済的に厳しくても、音楽を学びたいと願う人がしっかりと教育を受けられるような環境。私が当時、その環境において苦労し、悩んだことを改善させたい。私が絶対に変えてみせる！

私に今できることは、ひたすらに音楽に真摯に、深く学ぶことである。この先、また新たな壁にぶつかるだろう。私は全ての経験を肥やしにして、自分の信念を忘れずに、これからの人生を歩んでいきたい。本物の音楽家になるために、日々努力を積み重ねていきたい。

「音楽とは何か？」と問い続けながら。



受賞者からのコメント

この度は、栄えある第一回目となる『真声会賞』を頂き、ご関係の皆さまに感謝申し上げます。誠にありがとうございます。京都市立芸術大学での4年間は、私に多くの経験と感動を与えてくれました。これからも音楽を追求し、ますます精進を重ねて参ります。

真声会活動報告

☆大学に真声会掲示板を新設しました

音楽棟入口入って直ぐ右側に、幅 120cm 高さ 180cm のパネルを掲示板として購入し、設置させて頂いています。これは一回生の入学時から真声会費を払って、学生会員となっている多くの学生に、広く真声会の活動を知っていただくことや、学生の意見を聞き、真声会の活動をより活発にするためです。そして支部活動の演奏会や真声会員の演奏会のチラシ等を置いて、学生と卒業生との交流が掲示板を通して広がればと考えています。



☆教育支援寄付金と、楽譜の寄付を集めました

教育活動支援寄付金として、10 万円が集まりましたので、音楽学部に寄付しました。現在、音楽学部自治会で購入するものの検討を行っています。

また、寄付の一環として、楽譜や音楽書なども受け付けました。ダンボールいっぱいに送って下さった方もあり、現在の本棚は、写真のような状態です。図書館ではなく、音楽棟のラウンジに本棚が設置され、教務課の管理により、学生が自由に借りられるようなシステムになっています。



今後も、益々のご寄付を、よろしくお願いいたします！

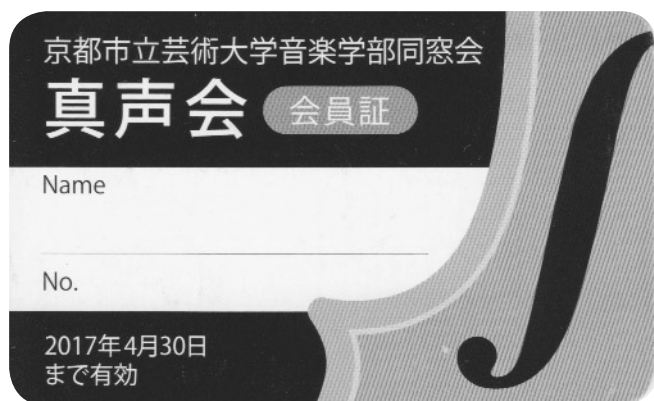
※謝礼や、発送手数料などはお支払い出来ません。寄贈点数が多く、郵送が難しい場合は、事務局までご相談ください。

ご寄付頂いた皆さま、ありがとうございました！！

☆ロゴマーク及び、会員証が新しいデザインになりました

真声会ロゴマークと、会員証を、美術学部ビジュアル・デザイン専攻の船越一郎准教授にお願いし、デザインしていただきました。会員証の特典も、割引店舗が 1 店舗増えましたので、有効にご活用ください。最新の特典は、ホームページでご確認の上、商品購入の際に、店頭にてお確かめください。

旧会員証



新会員証



☆真声会 60 周年記念誌「思い出」が完成しました

大変長らくお待たせしましたが、「思い出」が完成しました。この会報に同封しております。

「各ページは断片の集まりともいえますが、総合的に、これだけ広い世代の会員に、それぞれの方の「思い」や「歩み」を記して頂き、全体として、大変価値あるユニークな記念誌となりました。」（大村会長挨拶より抜粋）

「「思い出」を読み終えて、一言で言えば「感動」に尽きます。（中略）先生方の学生たちに寄せて下さるかけがえのない愛情が、学生たちに時を経て身体の内まで沁み渡っていく様が解り、また先輩・後輩や、専攻科目の垣根を越えた強い絆を感じました。」（朴専務理事挨拶より抜粋）

と、高評価の内容となっております。お楽しみ頂ければ幸いです。

この記念誌を制作するにあたり、ご寄稿いただいた皆様、写真や貴重な資料をご提供いただいた皆様、編集にご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。

☆象の会と合同で、「京都芸大同窓会人材掲示板 やまびこ」の運営が始まります

<http://yamabiko.kyogei-ob.jp>

美術と音楽の卒業生が持つお互いのニーズとシーズを結びつけるための掲示板的役割を果たすサイトです。例えば「コンサートのプログラムやフライヤーのデザインを美術学部卒業生にお願いしたい」「音楽学部卒業生に作品や展示会で使う楽曲の相談に乗って欲しい」など様々なニーズ（要望／発注）に両学部卒業生の専門性を生かした対応（サービス／受注）ができればと思っています。もちろん同じ学部卒業生同士の結びつきも OK です。ニーズに対する応えが木霊のように返って来る《やまびこ》のイメージです。本サイトの活性化は、卒業生各位にどれだけ利用されるかにかかっており、多くの方に広く気軽に利用いただければと思います。

2016 年度 第 5 回理事会

日時 2016 年 11 月 28 日（月）19 時～21 時

会場 ザ・パレスサイドホテル

出席者（敬称略）

理事：大村益雄、樋上由紀、登博美、朴実、山本毅、中村公俊、小松淳史
議案

1. 事務局より報告
2. 「象の会」との話し合いについて（2016 年 12 月 14 日）
3. 元崇仁小学校校舎の利用について
4. 会員証について

第 2 回真声会役員と真声会学内委員との懇談会

日時 2016 年 12 月 13 日（火）18 時～20 時

会場 大学会館

出席者 大村益雄、登博美副、朴実、中村公俊、大嶋義実音楽学部長、山本毅教授、上村昇教授、日紫喜恵美准教授、北村敏則准教授、中村典子准教授、村上哲講師

1. 真声会からのお知らせ
2. 真声会賞の運営について
3. 真声会の今後、真声会への要望

「象の会」と「真声会」との第 5 回連絡会議

日時 2016 年 12 月 14 日（水）18 時半～20 時半

会場 メルパルク 2F レストラン「円山」

出席者

象の会 上村会長、望月副会長、阿部副会長、安井代表幹事、野崎代表幹、開本（事務局員）

真声会 大村会長、登副会長、朴専務理事、佐藤事務局長

大学 鷲田学長、淀野副理事長、荒木事務局長

話し合われた内容

- ・両同窓会からの報告
- ・両同窓会が運営する「人材センター（やまびこ）」事業についての進捗状況の説明
- ・大学移転に関して大学側より説明
- ・大学移転に対する支援及び基金創設について
- ・同窓会活動の拠点となる施設の設置について
- ・崇仁小学校の跡地が 4 月より大学の管理になる件
- ・同窓会賞を卒業式の中で授与する件（市長賞 2 名と、同窓会賞 2 名）

2016 年度 第 6 回理事会

日時 2017 年 1 月 24 日（火）19 時～21 時

会場 ザ・パレスサイドホテル

出席者

理事：樋上由紀、登博美、朴実、佐藤敏子、山本千壽、山本毅、中村公俊
議案

1. 事務局より報告
2. 学内委員との話し合いについて（2016 年 12 月 13 日）
3. 象の会との話し合いについて（2016 年 12 月 14 日）
4. 大学移転整備に係る寄付金募集について
5. 真声会賞、卒業式、入学式について
6. 支部支援金について
7. 2017 年度総会について

2016 年度 第 7 回理事会

日時 2017 年 3 月 15 日（水）19 時～21 時

会場 ザ・パレスサイドホテル

出席者

理事：大村益雄、樋上由紀、登博美、朴実、佐藤敏子、山本千壽、山本毅、中村公俊、笹まり恵、小松淳史

監査役：杉中博

議案

1. 真声会賞の選考
2. 将来ビジョン検討委員会からの報告（登副会長）
3. 支部支援金について
4. 会員証について
5. 京都市立芸術大学同窓会人材掲示板「やまびこ」について
6. 事務局より報告
7. 第 64 号会報について
8. その他



平成 28 年度卒業式に参列して

真声会副会長 登 博美 (20 期・トロンボーン)

平成 28 年度美術学部・音楽学部卒業式並びに大学院学位記授与式が去る 3 月 23 日に執り行われ、真声会を代表して大村会長と共に参列いたしました。

音楽学部 71 名並びに音楽研究科修士課程 19 名、音楽研究科博士課程 2 名の学生の中では、女性は着物姿が目立ちましたが、美術の学生の多くは恒例となった映画やアニメのキャラクターなど、趣向を凝らした自作の仮装で出席していました。卒業証書授与式では、美術学部の代表者の奇抜すぎる電飾の衣装姿に、さすがの鷲田清一学長も堪えきれずに思わず吹き出されるハプニングもあり、会場は終始笑顔が絶えず、京芸らしい和やかで温かい式となりました。

卒業証書・学位記授与に続いて、市長賞並びに同窓会賞が授章されました。今回から音楽学部「真声会賞」が初めて創設され、その記念となる第 1 回受賞者のピアノ専攻の三上 翼さんに対して、大村会長から表彰状と副賞 10 万円が贈呈されました。

鷲田学長は式辞で「この先きっと、何度も道に迷ったり、目の前の道が消えたり、分かれ道で途方に暮れたりすることがある。でも、この大学で何度も何度も演奏と制作のプロセスを歩み抜いた経験、芸術に一度寝食を忘れるまでにとことん取り組んだ経験は、自身の身体にしかと痕跡を残し、このあと必ず大きな財産になる。」と祝福の言葉を贈られました。

卒業生それぞれの道は違っても、どんな苦境の中でも希望の光を絶やさぬよう、精一杯力を尽くされることを心から願っています。



入学式に参列して

真声会副会長 樋上 由紀 (19 期・ピアノ)

4 月 10 日、満開の桜が咲き誇る中、美術学部・音楽学部、研究科修士、並びに博士後期の総勢 298 名が京都芸大に入学されました。

式の開会に当り、音楽学部の金管アンサンブルによるファンファーレが会場に響き亘り、祝典の雰囲気が一気に盛り上がりました。入学生からはこれからの学びに対する希望や情熱の溢れる頼もしい宣誓が読み上げられ、鷲田学長の式辞、門川市長の祝辞と続きました。

学長の「芸術の原点と向き合いつつ生きること、即ち "つくる" ことの問いを深めて欲しい」とのお話しは、まるで演奏の様に心に沁みわたるお言葉でした。市長からは「今年大政奉還 150 年の記念の年である。当時、京都を復活させたのが町衆の芸術であった。この京都の豊かな歴史的土壌から大いに学び、広い視野を持って世界に発信して行って欲しい」との力強い祝辞を頂きました。

若いエネルギーな新入生の皆さんに OB として心からエールを送らずにはいられませんでした。



《京芸だより》

◎人事異動のお知らせ

音楽学部では、指揮科教授の増井先生が退任されて、新しく下野竜也教授が着任されました。また、教職課程に、山村麻予（あさよ）特任講師が着任されました。



下野 竜也先生からのメッセージ

伝統ある京都市立芸術大学に着任させて頂きました事を大変光栄に思います。各方面で活躍されている卒業生との方々とも数多く一緒にしております。このご縁に感謝しつつ、学生のみなさんの夢に寄り添って行き、私自身も多くを学びたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

◎演奏会のお知らせ

皆さまのご来場を、お待ち申し上げております



♪ウエスティ音暦 1 《管・打楽専攻生によるアンサンブル》

日時：2017年6月3日（土）午後2時開演

会場：京都市西文化会館ウエスティ

京都芸大所在区の西文化会館で開催される地域密着型のコンサートです。大人から子どもまで楽しめる親しみやすいプログラムでお届けします。定員 400 名。申込不要。入場無料。

♪第 31 回 ピアノフェスティバル

日時：2017年6月16日（金）午後7時開演

会場：京都府立府民ホール・アルティ

学内オーディションから選ばれたピアノ専攻生による演奏会です。若きピアニストたちがピアノ楽曲の魅力をお届けします。定員 400 名。申込不要。入場無料。協賛：京都ライオンズクラブ

♪第 155 回定期演奏会

日時：2017年7月2日（日曜日）午後2時開演（午後1時開場）

会場：京都コンサートホール 大ホール

出演：指揮 下野 竜也（京都市立芸術大学音楽学部教授）

サクソフォン独奏 福田 彩乃（京都市立芸術大学音楽学部 管・打楽専攻 4 回生）

管弦楽 京都市立芸術大学 音楽学部・大学院管弦楽団

合唱 京都市立芸術大学 音楽学部・大学院合唱団

曲目：L.V. ベートーヴェン／交響曲 第 1 番 ハ長調 op.21

H. トマジ／サクソフォン協奏曲

M. ラヴェル／ダフニスとクロエ 第 2 組曲

問合せ先：京都市立芸術大学 事務局連携推進課（事業推進担当）

電話：075-334-2204 FAX：075-334-224

真声会会員の皆様は**会員証の提示**により定期演奏会に**無料**でご入場いただけます。



大阪支部 <http://senri-music.com/shinseikai-osaka/>「真声会大阪支部」でアクセス可。

来る5月26日(金)午後7時から大阪支部主催の「ブリリアント・コンサート2017」が、兵庫県立芸文センター小ホールにて開催されます。

出演者は新竜馬(61期クラリネット)、佐々木有紀(ピアノ相愛大卒)、尹紗梨(57期ピアノ)、中村太紀(57期ピアノ)、山田利恵(41期ピアノ)、日比浩一(29期ヴァイオリン)、日野俊介(29期チェロ)、河村さと子(16期ソプラノ)です。今回も新進気鋭の若手から大ベテランが揃い、ソロありアンサンブルありのバラエティー豊かなプログラム(詳細は支部ホームページ、支部報に掲載)となりました。同窓生の親睦を高めると同時に社会に貢献できるコンサートになるよう総力を挙げて取り組みたいと思っています。

また6月10日(土)には、上記コンサートの打ち上げも兼ねて支部総会、懇親会をホテルグランヴィア大阪19階の『フルーヴ』で予定しております。地域に根差したプロムナードコンサート活動も復活できるよう少しずつ準備を進めております。

会員の交流を深めながら支部活動をさらに充実させていけるよう精進したいと思います。

副支部長 大富栄里子(28期・ピアノ)

奈良支部

奈良支部では、2月17日、秋篠音楽堂にて第17回定期演奏会「新しい風の吹くとき」を開催いたしました。皆様のご協力も賜り、盛況に演奏会が行えたこと、お礼申し上げます。

6月3日(土)支部総会を開催いたします。場所はフランス料理 ビストロ・ド・セラヴィ(近鉄奈良駅徒歩1分、なら二階)、午前11時30分からの予定です。

奈良支部恒例の音出し会を8月に開催の方向で考えています(日時は総会で決定予定)もし興味を持たれましたら奈良支部まで一報ください。

あと、来年8月31日(金)夜、秋篠音楽堂にて第18回定期演奏会を開催の方向で考えております。

皆様、なにとぞご協力よろしくお願いいたします。

何かありましたら、真声会奈良支部事務局 E-mail shinseikai_nara_shibu_info@yahoo.co.jp までお気軽にお問い合わせください。どうぞ宜しくお願いいたします。

支部長 菊田 義典(42期・声楽)

滋賀支部

最近、米大統領の「フェイクニュース」発言や、「フェイクトゥルー」といった、言うなれば「カラスは白い」と言い切るような情報が溢れています。国の施策には戦前回帰とも言える流れが強く、戦後民主主義も危うく感じるこの頃です。音楽に関しては電氣的加工をしない限り、「フェイク」とは無縁です。ただし、国威発揚に利用されないよう、注意は必要ですね。

さて、滋賀支部では今年、新卒の皆さん5名に加わっていただきました。29年度活動の始まりとなる総会を5月28日(日)18時より石山の「イージーオール」で開催します。

また、恒例の支部演奏会、第29回「湖のしらべ」を11月4日(土)にしがぎんホールにて開催予定です。新卒の皆さんの紹介も兼ねて、充実した内容となりますよう、企画していきたいと思っています。

事務局 井出 悟(20期P) 大津市日吉台3-32-1 Tel,Fax 077-579-2171

支部長 杉中 博(19期・トランペット)

京都支部

1988 年に京都支部が発足して来年で 30 周年を迎えようとしています。お陰様で支部活動も今日まで順調に歩んで来ることが出来たのも、会員の皆様をはじめ、真声会本部と周りの多くの方々のお力添えのお陰と深く感謝しております。役員たちの方も、年に数回開催しています役員会では、毎回家族のような暖かく明るい雰囲気の中で、お互いの心の交流を図りながら、京都支部発展のために活動に取り組んでいます。

また毎年 4 月初めには支部会員の皆様に総会案内を送付し、今年も 5 月 21 日 (日) に京都四条の WITHYOU に於きまして第 28 回総会 & 懇親会を開催し、今年度は 14 期卒の大阪芸術大学教授の田淵幸三氏に「音楽と私」と題してのゲスト講演をお願いしました。いつも会報の原稿の締め切りが総会前のため、今回も詳細をお伝えする事が出来ませんが、同窓生としての親しみの中で、きっと楽しく、素晴らしい時間を共有させて頂ける事と楽しみにしています。

7 月中旬には支部報第 33 号を発行し、9 月 17 日 (日) には、例年のように府民ホール・アルティに於きまして、午後 2 時から第 34 回プロムナードコンサートを開催します。是非皆様のご来場をお待ち致しております。

連絡先／宮崎友香子 (38 期 P) TEL & FAX 0774-93-3957 PC y.miyazaki.ykk@gmail.com

支部長 山田 晏子 (10 期・声楽)

関東支部

奉職する大学も新年度を迎えました。

30 数年前、平安神宮の横裏手にあった岡崎校舎に胸を膨らませ通い始めた頃を懐かしく思い出します。立派な佇まいの武徳殿と比べであまりにも可哀想なプレハブのレッスン室。2 回生で沓掛に移転統合するまでの 1 年間はとても貴重な体験と経験をさせていただきましたね…。

そんな大学同窓会の支部会長にならせていただき、あつという間の 1 年。歳を重ねると光陰矢の如しです。出来ることは出来る時に！と老体に鞭を打つ今日この頃です。

この 1 年、行事的には毎年と同じく定期演奏会を開催。ソロ演奏や楽器とピアノ、歌とピアノの小アンサンブルの他に、複数楽器によるアンサンブルもプログラムに登場し、和やかで賑やかな会となりました。今年度は 5 月 12 日に総会、9 月 23 日に定期演奏会を行う予定です。

また引き続き、関東以北に在住する会員を支部会員として交流出来るよう微力ながら力を尽くしたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

支部長 宇野徹哉 (28 期声楽)

中部支部

平成 28 年度末の 3 月 25 日 (土) 14 時よりカワイ名古屋コンサートサロン「ブルー」にて支部主催第三回演奏会「音に集う会 Vol. 3」を開催致しました。畝部理佐さん (54 期声)、加藤裕子さん (57 期院 27 声)、生田智子さん (57 期 P)、青木美沙季さん (60 期院在籍中 声)、林美咲さん (61 期 P) のフレッシュな 5 名がご出演下さいました。出演も兼ね、スタッフとしても大活躍の生田智子さん、昨年 9 月よりドイツへ留学されました佐竹美奈子さん (58 期院 28P) には、実行委員として演奏会の企画の段階から大変お世話になりました。チケットの 1 カ月半前にはほぼ完売となる売れ行きは、若い演奏家たちの日々の研鑽と期待の表れと感じています。

春のあしおと、訪れを作品に紡ぎながらのステージは、まさに音に集う喜びが漲り、その余韻が続く演奏会終了後の一般のお客様を交えての打ち上げ会は大いに盛り上がりました。反省点など課題はありますが、マスコミ (中日新聞社)、地元演奏家、院修了の音楽学専攻の会員、色々な方面の方からの「声」を聞かせて頂いたことは今後の取り組みへの参考となりました。5 月 28 日 (日) 14 時半より名古屋都市センターにて開催の「第 8 回支部総会・懇親会」にも是非参加して頂き、当支部が会員皆さまにとりましても一つの活動の場となることを願っております。

連絡先 e-mail: ototsudo.con@gmail.com (中島)

支部長 中島百合子 (19 期・作曲)

真声会会員のコンクール等受賞者

コンクール等受賞者の掲載に関しては、正確を期するため、大学の教授会で報告されたものを転載しております。真声会事務局への直接の受賞のご連絡は受け付けておりませんので、必ず、音楽学部教務課にご報告くださいますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。



< 28 年度後期 (28 年 10 月～29 年 3 月教授会報告分) >

◆第 10 回神戸新人音楽賞コンクール

優秀賞

西尾 安梨沙 (修士課程器楽専攻ヴァイオリン 1 回生)

◆第 3 回さかい九頭竜音楽コンクール

金賞及び坂井市長賞 (全部門最高位)

廣田 雅亮 (2016 年 3 月音楽学部声楽専攻卒業)

◆第 8 回東京国際声楽コンクール

歌曲部門本選 第 4 位 (1 位無し)

廣田 雅亮 (2016 年 3 月音楽学部声楽専攻卒業)

◆第 19 回長江杯国際音楽コンクール

ピアノ部門大学の部第 1 位・審査員特別賞

曾我部 智花 (ピアノ専攻 3 回生)

◆第 18 回日本演奏家コンクール本選

ピアノ部門 一般 B の部 第 2 位 (1 位なし)・兵庫県知事賞

中野 (並河) 万里子 (1979 年 3 月ピアノ専攻卒業)

◆第 22 回フッペル烏栖ピアノコンクール 2016

フッペル部門 1 位

佐野 良太 (器楽専攻ピアノ 2 回生)

フッペル部門 3 位 月光賞

大坪 健人 (2015 年 3 月器楽専攻ピアノ修了)

◆第 4 回楽しいオカリーナコンクール

ソロ部門第 3 位

粟辻 泰史 (1981 年 3 月管打楽専攻フルート卒業)

◆尼崎市民芸術

奨励賞

古瀬 真紀 (2008 年 3 月修士課程声楽専攻修了)

◆第 5 回フォーレ国際ピアノコンクール

第 2 位・聴衆賞

西岡 沙樹 (2015 年 3 月ピアノ専攻卒業)

◆平成 28 年度下関市芸術文化振興奨励賞

久保 千尋 (2004 年 3 月ピアノ専攻卒業)

◆第 21 回 TIAA 全国作曲家コンクール

室内楽部門 奨励賞

三原 寛志 (作曲専攻 2 回生)

◆ロサンゼルス国際リストコンクール

第 1 位

三宅 ゆき乃 (2013 年 3 月器楽専攻 (ピアノ) 修了)

◆第 10 回日本ピアノ研究会 関西ピアノオーディション本選 専門 G-1

グランプリ・大阪市長賞

中野 (並河) 万里子 (1979 年 3 月ピアノ専攻卒業)

◆第 7 回 ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 全国大会

特級部門 ディプロマ賞

秋月 舞 (修士課程器楽専攻 (ピアノ) 1 回生)

◆第 4 回寝屋川市アルカスピアノコンクール

デュオ 2 台ピアノグランプリ部門 第 2 位

藤井 夢音 (音楽学部ピアノ専攻 2 回生)

古谷 華梨 (音楽学部ピアノ専攻 2 回生)

◆第 2 回堺学生管楽器ソロコンクール 大学・一般の部

木管部門 第 3 位

長島 加奈 (2016 年 9 月管・打楽専攻 (オーボエ) 卒業)

◆第 36 回藤堂音楽賞

岡田加津子准教授

◆第 30 回記念京都芸術祭

音楽部門 新人賞 (新進演奏家によるデビューコンサート)

塚田 尚吾 (器楽専攻 (ピアノ) 1 回生)

◆第 85 回 日本音楽コンクール 本選

声楽部門歌曲 入選

中嶋 俊晴 (2010 年 3 月声楽専攻卒業)

◆阪神淡路大震災復興記念第 20 回アマチュアソロ管楽器コンクール

音楽専攻の部 (大学等で音楽を専攻する学生, 卒業生) 金賞
神戸市教育委員会賞

植木 麻衣子 (音楽学専攻 3 回生, 副科トロンボーン受講)

音楽専攻の部 (大学等で音楽を専攻する学生, 卒業生) 伴奏賞
兵庫県教育委員会賞

山下 紗也華 (ピアノ専攻 3 回生)

◆第 26 回日本クラシック音楽コンクール全国大会

ヴァイオリン部門大学の部 第 5 位

高田 春花 (弦楽専攻 (ヴァイオリン) 4 回生)

◆札幌市民芸術祭

札幌市民芸術大賞

高田 春花（弦楽専攻（ヴァイオリン）4 回生）

◆第 7 回 クオリア音楽コンクール大学生部門

第 2 位

中川 雲母（弦楽専攻（ヴァイオリン）2 回生）

◆第 4 回いかるが音楽コンクール 2016 プロフェッショナル Section

ピアノ部門 音大生・院生部門 第 2 位

出口 青空（ピアノ専攻 3 回生）

ピアノ部門 音大生・院生部門 第 5 位

前川 由依（ピアノ専攻 1 回生）

音大卒業生部門 リサイタルオーディション合格・第 2 位

塩田（樺原）藍（2010 年 3 月器楽専攻（ピアノ）修了）

管楽器部門 音大生・院生部門 第 3 位

池内 ほのか（管・打楽専攻（クラリネット）2 回生）

◆日本ピアノ研究会 ピアノオーディション 2016 関西

Virtuose 部門 グランプリ・大阪市教育委員会賞

塩田（樺原）藍（2010 年 3 月器楽専攻（ピアノ）修了）

◆第 22 回 KOBE 国際音楽コンクール

ピアノ C 部門（大学・一般）

最優秀賞・兵庫県知事賞・ガラコンサート推薦

吉田 彩華（2010 年 3 月 器楽専攻（ピアノ）修了）

弦楽器 C 部門（大学・一般）

優秀賞・神戸新聞社賞・ガラコンサート推薦

江川 菜緒（器楽専攻（弦楽）1 回生）

弦楽器 C 部門（大学・一般）

奨励賞

高麗 みなみ（弦楽専攻（ヴァイオリン）3 回生）

木管楽器 C 部門（大学・一般）

優秀賞・兵庫県芸術文化協会賞・ガラコンサート推薦

上品 綾香（2011 年 3 月 管・打楽専攻（オーボエ）卒業）

木管楽器 C 部門（大学・一般）

優秀賞・ガラコンサート推薦

前田 直哉（管・打楽専攻（サクソフォン）1 回生）

◆第 35 回京都府文化賞 功労賞

阿部裕之教授

◆第 7 回クオリア音楽コンクール大学生部門

第 5 位

江川 菜緒（修士課程器楽専攻（ヴァイオリン）1 回生）

◆第 5 回 JILA 大阪音楽コンクール ピアノ部門

1 位なしの第 3 位

中野（並河）万里子（1979 年 3 月ピアノ専攻卒業）

◆第 5 回 みおつくし音楽祭クラシックコンクールピアノの部 B

1 位・大阪市長賞

中野（並河）万里子（1979 年 3 月ピアノ専攻卒業）

◆第 6 回メトロポリタン国際ピアノコンクール

Grand Prize（優勝）

近野 剛（2014 年 3 月 ピアノ専攻卒業）

※ 2018 年 2 月 16 日（金）Bruno Walter Auditorium of Lincoln Center にてガラコンサート出演が決定

◆第 8 回 全日本ピアノオーディション専門 G 部門

銅賞

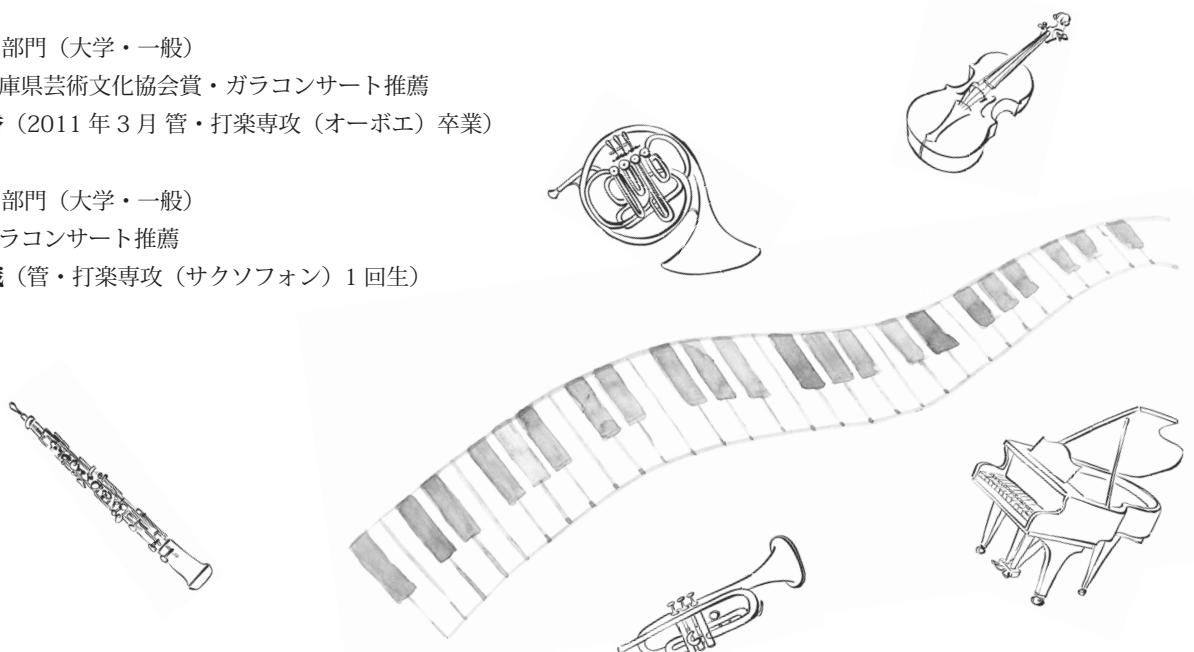
中野（並河）万里子（1979 年 3 月ピアノ専攻卒業）

◆バックン国際クラリネットコンクール 2017

第 3 位

森 奈穂子（2014 年 3 月管・打楽専攻（クラリネット）卒業）

受賞された皆さま、おめでとうございます！！



事務局からのお知らせ

●真声会のFAX番号が変わりました！

新FAX番号は、075-320-2520です。

●後援申請書について

- ・申請書は、上記の新FAXか、メール(shinsei@kcua.ac.jp)までお送りください。
- ・お急ぎの場合は、メールでの申請の方がより速くお返事可能です。(FAXの場合、お返事もFAXでするので、日中しかお返事出来ません。)
- ・後援申請書は、ホームページ(<http://shinseikai-kcua.net>)からダウンロード出来ます。
- ・メールでの申請の場合、一度プリントアウトしていただき、自筆で記入の上、スキャンしてお送りください。(PDFファイルへの書き込みの場合、ファイルを開く際に、文字化けなどのエラーがよく起こっています。)
- ・申請年度の会費を収めていただいていることが後援の条件となります。

●ナクソス・ミュージック・ライブラリーの利用申し込みはお済ですか？

終身会費、会費を納入済みの方は、ナクソス・ミュージック・ライブラリーがお使いいただけます。

申込書は、ホームページからダウンロードできます。

※申し込み済みで、まだ事務局よりIDとパスワードの返事がない場合は、ご連絡ください。

真声会からのメールが、迷惑メールに分類され届いていないことが、よく起こっています。

●住所変更の届出は、365日、24時間いつでも、ホームページから可能です。

事務局では、会員の住所、電話などを、データとして記録し、常に更新しております。住所や、連絡方法などに変更があった場合には、お知らせ下さい。また、他の会員について照会した時は、事務局までご連絡いただければ、対応させていただきます。

●楽譜や、音楽書の寄付が出来るようになりました。

図書館ではなく、音楽棟のラウンジに本棚が設置され、教務課の管理により、学生が自由に借りられるようなシステムになっています。謝礼や、発送手数料などはお支払い出来ません。寄贈点数が多く、郵送などが難しい場合などは、一度ご相談ください。

●2017年度は、9期までの方が、会費免除の対象です。

会則改正により、会費免除には、申請していただく必要があります。書式は自由ですので、事務局までご連絡ください。

●各自の会員番号(0から始まる5桁)や、会費納入の状況(終身会費、会費、会費免除の区分と、年度毎の「済、未」の記載)、は、宛名のシールに記載しております。一度、ご確認ください。

お問い合わせは、こちらまで

真声会事務局

Tel: 080-6185-4494 / Fax: 075-320-2520

e-mail: shinsei@kcua.ac.jp

HP: <http://www.shinseikai-kcua.net>



後援演奏会情報

♪ Ascolta 第 2 回演奏会 うたうとき

日時：2016 年 12 月 4 日（日）14：00
会場：京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ
出演：石原祐介（46 期 Vo）ほか
曲目：三善晃／生きる
J.Rutter／All things bright and beautiful ほか

♪ An Evening of Art Songs ～歌曲の夕べ～

日時：2017 年 2 月 21 日（火）18：30
会場：伊丹アイフォニックホール メインホール
出演：大原佳美（34 期 Vo）ほか
曲目：E. グラナドス／「トナディーヤス」より

♪ Soundprism 船橋美穂ピアノアンサンブルシリーズ Vol.13

日時：2017 年 3 月 11 日（土）14：00
会場：京都府民ホール アルティ
出演：船橋美穂（25 期 Pf）、南條聖子（45 期 Vn）ほか
曲目：モーツァルト／ヴァイオリンソナタ第 28 番 K.304
メシアン／主題と変奏 ほか

♪ アフター・アワーズ・セッション 20 周年記念シリーズ vol.2 ジョージアコンサートツアーに向けて

日時：2017 年 3 月 13 日（月）19：00
会場：阿倍野区民センター 小ホール
出演：右近恭子（25 期 Pf）、松原央樹（29 期 Cl）
ギオルギ・バプアゼ（教員）ほか
曲目：プーランク／六重奏曲
リゲティ／6 つのバガテル ほか

♪ 現代音楽グループ「響キ前線」第 1 回公演

日時：2017 年 3 月 22 日（水）19：00
会場：阿倍野区民センター 小ホール
出演：稲谷祐亮（60 期 Com）、鎌田邦裕（61 期 Fl）
岡本伸介（61 期音楽学）ほか
曲目：新進気鋭の作曲家による新作 8 曲

♪ ピアノ！ピアノ！ピアノ！

日時：2017 年 3 月 22 日（水）19：00
会場：西宮市プレラホール
出演：岩谷寿美子（30 期 Pf）、船所幾世子？（30 期 Pf）
一ノ瀬夏美（28 期 Pf）、大富栄里子（28 期 Pf）
水野雅子（26 期 Pf）
曲目：R. アンダーソン／タイプライター
G. フォーレ／組曲「ドリー」 ほか

♪ 真声会中部支部主催第 3 回演奏会「音に集う会 Vol.3」

日時：2017 年 3 月 25 日（土）16：00
会場：カワイ名古屋 2F コンサートサロン「ブーレ」
出演：畛部理佐（54 期 Vo）、加藤裕子（57 期 Vo）
生田智子（57 期 Pf）、青木美沙季（60 期 Vo）
林美咲（61 期 Pf）
曲目：J. ブラームス／幻想曲集 作品 116
G. プッチーニ／歌劇「ラ・ボエーム」より
私の名はミミ ほか

♪ 京都市立芸術大学大学院修了作品 歌劇 山科閑居

日時：2017 年 3 月 26 日（日）13：00
会場：京都市立芸術大学学生会館ホール
出演：黒川拓朗（60 期 Com）、坂口航大（61 期 Pf）
大西凌（61 期 Vo）、浦方郷成（61 期 Vo）
朝枝恵利子（60 期 Vo）、中谷明日香（61 期 Vo）ほか
曲目：黒川拓朗／歌劇 山科閑居 ほか

♪ 西岡沙樹ピアノリサイタル

日時：2017 年 3 月 26 日（日）14：00
会場：テーネ・ザール
出演：西岡沙樹（60 期 Pf）
曲目：スカルラッチェ／ソナタ ト短調 K.13
ショパン／バラード第 1 番 ト短調 op.23 ほか

♪ An Evening of Art Songs ～歌曲の夕べ～

日時：2017 年 3 月 30 日（木）19：00
会場：兵庫県立芸術センター 神戸女学院小ホール
出演：上木裕子（34 期 Vo）、信多仁子（32 期 Pf）ほか
曲目：C. ドビュッシー／「四つの若き日の歌」 ほか

♪ 姉妹で奏でる声と笛 一昼下がりのパロッキー

日時：2017 年 4 月 9 日（日）14：00
会場：梅小路公園 緑の館 イベント室
出演：永野歌織（55 期 Vo）、永野伶実（53 期 Fl）ほか
曲目：G. カッチーニ／アマリッリ
J.S. バッハ／ソナタ ホ短調 BWV1034 ほか

♪ 梁洋子ヴァイオリンリサイタル

日時：2017 年 4 月 15 日（土）14：00
会場：ザ・フェニックスホール
出演：梁洋子（50 期 Vn）、嶋田理恵（46 期 Pf）
曲目：バルトーク／ラブソディ No.1
J.S. バッハ／パルティータ No.2 d-moll ほか

♪とんちの里クラシック Vo.9 in 一休寺

日時：2017 年 4 月 16 日 (日) 14:00

会場：一休寺

出演：竿下和美 (42 期 Pf) ほか

曲目：J.S. バッハ／管弦楽組曲第 2 番

ブラームス／ハンガリー舞曲第 5 番 ほか

♪『春のデュオ』第4回デュオ・リサイタル～最後のソナタたち～

日時：2017 年 4 月 16 日 (日) 14:00

会場：鶴見区民文化センター サルビアホール 3F 音楽ホール

出演：鈴木梨津子 (24 期 Vn) ほか

曲目：ブラームス／ヴァイオリンソナタ第 3 番

シューマン／ヴァイオリンソナタ第 3 番 ほか

♪ An Evening of Art Songs ～歌曲の夕べ～

日時：2017 年 4 月 20 日 (木) 19:00

会場：兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

出演：藤美千代 (43 期 Vo)、中西金也 (49 期 Vo)

信多仁子 (32 期 Pf) ほか

曲目：G. フォーレ／「ヴェネツィアの五つの歌曲」

C. ドビュッシー／「艶なる宴」 ほか

♪千の音色でつなぐ絆チャリティコンサート IN 大阪

ヴァイオリンコンサート & 講演

日時：2017 年 4 月 20 日 (木) 18:00

会場：ドーンセンター 7 階ホール

出演：寺田富美子 (54 期 Vn)

大谷洋子 (54 期・修 24 期 Pf) ほか

曲目：ベートーヴェン／ヴァイオリンソナタ第 2 番

チャイコフスキー／なつかしい土地の思い出 ほか

♪村上彩 and 東山洗雅デュオリサイタル

日時：2017 年 4 月 22 日 (土) 14:00

会場：黒部市国際文化センターカラーレ マルチホール

出演：村上彩 (56 期 Vn)、東山洗雅 (博士 Pf)

曲目：イザイ／無伴奏ヴァイオリンソナタ第 6 番 作品 27

ラヴェル／ヴァイオリンソナタ ト長調 ほか

♪夢幻の音に包まれて～クラシックグループ Vinca コンサート

日時：2017 年 4 月 23 日 (日) 14:00

会場：澤井家住宅

出演：竿下和美 (42 期 Pf) ほか

曲目：シューマン／幻想小曲集

中田喜直／6 つの子供の歌 ほか

♪山本梓クラリネットリサイタル (公財) 青山財団助成公演

日時：2017 年 4 月 23 日 (日) 14:30

会場：青山音楽記念館バロックザール

出演：山本梓 (56 期 Cl)

曲目：ドビュッシー／クラリネットのための第 1 狂詩曲

ショーソン／アンダンテとアレグロ ほか

♪村上彩ヴァイオリンリサイタル

日時：2017 年 4 月 26 日 (水) 19:00/ ビッグハート出雲 白のホール

4 月 29 日 (水) 14:30/ 青山バロックザール

出演：村上彩 (56 期 Vn)、東山洗雅 (博士 Pf)

曲目：イザイ／無伴奏ヴァイオリンソナタ第 6 番 作品 27

ラヴェル／ヴァイオリンソナタ ト長調 ほか

♪一般財団法人ヤマハ音楽振興会×和歌山県市民会館プロデュース 地元出身演奏家シリーズ第9弾

日時：2017 年 4 月 30 日 (日) 14:00

会場：和歌山市民会館小ホール

出演：宮井愛子 (50 期 Pf) ほか

曲目：モーツァルト／きらきら星変奏曲 ハ長調 K.265

ベートーヴェン／ピアノソナタ第 14 番「月光」 ほか

♪ Jewel Box Vo.3

日時：2017 年 5 月 3 日 (水) 14:30

会場：京都市立堀川音楽高等学校 音楽ホール

出演：小田根陽子 (51 期 Vc)、波多野聖子 (50 期 Pf) ほか

曲目：ピアソラ／格蘭タンゴ

シューベルト／3 つのピアノ曲 D.946 より ほか

♪デュオリサイタル

日時：2017 年 5 月 27 日 (土) 15:00

会場：モーツァルト・サロン

出演：久保綾香 (57 期 Pf)、武藤有 (56 期 Vc)

曲目：ベートーヴェン／チェロソナタ第 2 番 作品 5-2

メンデルスゾーン／チェロソナタ第 2 番 作品 58 ほか

♪ピアノアンサンブル douX Vol.11

日時：2017 年 6 月 3 日 (土) 15:00

会場：松尾ホール

出演：奥田章子 (32 期 Pf)、高橋知子 (32 期 Pf)

元木いずみ (32 期 Pf)、高橋律子 (34 期 Pf)

曲目：ラヴェル／序奏とアレグロ 変ト長調 (2 台 4 手)

チャイコフスキー／交響曲第 5 番 (2 台 8 手) ほか

♪小川友子ピアノ室内楽シリーズⅧ～ロシアの響き～

日時：2017 年 6 月 4 日 (日) 15:00

会場：ザ・フェニックスホール

出演：小川友子 (27 期 Pf) ほか

曲目：シュニトケ／古い様式による組曲

ラフマニノフ／チェロソナタ ト短調 作品 19 ほか

♪アンブレラ・コンサート

日時：2017 年 6 月 10 日 (土) 14:00

会場：府民ホール アルティ

出演：小川京子 (5 期 Vo)、林千賀子 (5 期 Per)

吉富真弓 (5 期 Pf) ほか

曲目：フォーレ／愛の夢

アーン／クロリスへ ほか

♪吉府充希子ソプラノリサイタル

日時：2017 年 6 月 10 日 (土) 14:00
 会場：横浜市鶴見区民センターサルビアホール 音楽ホール
 出演：吉府充希子 (34 期・院 4Vo)
 曲目：フォーレ／Mandoline
 サティ／TROIS MELODIES DE 1916 ほか

♪西岡沙樹ピアノリサイタル

日時：2017 年 6 月 17 日 (土) 17:00
 会場：青山音楽記念館バロックザール
 出演：西岡沙樹 (60 期 Pf)
 曲目：ベートーヴェン／ピアノソナタ第 4 番 変ホ長調 Op.7
 ラヴェル／夜のガスパール ほか

♪とんちの里クラシック Vol.10 in 一休寺

日時：2017 年 6 月 25 日 (日) 14:00
 会場：一休寺
 出演：竿下和美 (42 期 Pf) ほか
 曲目：ショパン／ノクターン、ヴィターリ／シャコンヌ ほか

♪大久保香・千藤里子フルートデュオリサイタル Vol.3

日時：2017 年 6 月 25 日 (日) 15:00
 会場：京都文化博物館 別館ホール
 出演：大久保香 (33 期 Fl)、千藤里子 (44 期 Fl)
 竹迫友梨 (62 期 Pf)
 曲目：G.Ph. テレマン／2 本のフルートの為の 9 つのソナタより
 ト長調 TWV40:148
 吉松隆／鳥プリズム op.45 ほか

♪アフター・アワーズ・セッション 20 周年記念シリーズ Vol.3

～浪漫主義 ○逸・維納～

日時：2017 年 6 月 29 日 (木) 19:00
 会場：日本キリスト教団 天満協会
 出演：右近恭子 (25 期 Pf)
 ギオルギ・バブアゼ (教員 Vn) ほか
 曲目：ブラームス／ホルン三重奏曲 Es-dur op.40
 レーガー／セレナーデ第 2 番 G-dur op.141a ほか

♪WA-ON コンサート 伊丹公演

日時：2017 年 7 月 2 日 (日) 14:00
 会場：いたみホール B1 多目的ホール
 出演：増渕弥生 (50 期 Vo) ほか
 曲目：追分節考、青い山脈 ほか

♪高木千寿子ワルシャワピアノ五重奏団と和の響き～

日時：2017 年 7 月 16 日 (日) 14:00
 会場：舞鶴市商工観光センター コンベンションホール
 出演：高木千寿子 (27 期 Pf) ほか
 曲目：イトウラルデ／メモリアス
 ショパン／ピアノ協奏曲第 1 番第 1 楽章 ほか

♪内藤裕子ピアノリサイタル

日時：2017 年 7 月 20 日 (木) 19:00
 会場：いずみホール
 出演：内藤裕子 (51 期 Pf)
 曲目：D. スカルラッティ／ソナタ K.87
 ショパン／幻想ポロネーズ Op.61 ほか

♪BIWAKO CHAMBER MUSIC CAMP 2017

日時：2017 年 7 月 26 日 (水) ～ 30 日 (日)
 会場：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、県民交流会館ピアザ淡海
 出演：田隅靖子 (名誉教授)、城甲実子 (36 期 Vc)、野村祐子
 (43 期 Pf)、竹村美香 (32 期 Vn)、山崎祥代 (45 期 Pf) ほか

♪杉田恵理・北端祥人デュオリサイタル

日時：2017 年 7 月 30 日 (日) 時間未定
 会場：大岡サロン
 出演：北端祥人 (56 期・院 26 期 Pf)
 曲目：R. シューマン／幻想小曲集 作品 73
 E. カーター／エレジー ほか

♪ミュージアムコンサート四季シリーズ〈夏〉

栗木充代メゾソプラノリサイタル

日時：2017 年 7 月 30 日 (日) 15:00
 会場：兵庫県立美術館 アトリエ 1
 出演：栗木充代 (34 期 Vo) ほか
 曲目：フォーレ／La chanson d'Eve
 A. ペルク／Sieben fruhe Lieder ほか

♪柳楽毬乃ヴァイオリンリサイタル

日時：2017 年 8 月 5 日 (土) 14:00
 会場：松江北堀美術館芸術文化ホール
 出演：柳楽毬乃 (62 期 Vn) ほか
 曲目：ヘンデル／ヴァイオリンソナタ ニ短調
 ベートーヴェン／ヴァイオリンソナタ第 8 番 ほか

♪馬場和世先生退任記念 門下生によるピアノコンサート

日時：2017 年 8 月 11 日 (金) 13:00
 会場：京都府立府民ホール アルティ
 出演：多川響子 (44 期 Pf)、山本祐梨子 (47 期 Pf)
 田中咲絵 (60 期 Pf)、小林紗代子 (63 期 Pf)
 松下桜子 (62 期 Pf)
 曲目：バルトーク／ピアノソナタ Sz.80
 ショパン／幻想ポロネーズ op.61 ほか

♪夏風にのせて～歌とピアノの午後～

日時：2017 年 8 月 18 日 (金) 14:00
 会場：Le nubole
 出演：加藤苑絵 (42 期 Vo)、坪内久美子 (43 期 Pf)
 曲目：中田喜直／夏の颯歌、夜店の唄 ほか

♪ WA-ON コンサート～家族になろうよ～ in 御坊

日時：2017年8月27日（日）14：00

会場：御坊市民会館小ホール

出演：増渕弥生（50期Vo）ほか

曲目：雨降りお月さん、なごり雪　ほか

♪ 藤美千代ソプラノリサイタル

日時：2017年11月26日（日）14：30

会場：京都青山音楽記念館バロックザール

出演：藤美千代（43期Vo）ほか

曲目：H. ヴォルフ／ゲーテ歌曲集より

「あなたの愛に包まれて有頂天のわたしは」

♪ 京都音楽劇団 第二回オペラ公演 G.プッチーニ作曲「ラ・ボエーム」

日時：2017年9月3日（日）時間？

会場：ロームシアター京都 サウスホール

出演：楠本未来（49 期 Vo）、松浦紫陽（49 期 Pf）

吉田昌樹 (50 期 Vo)、端山梨奈 (52 期 Vo)

西村明浩（53期Vo）、内山健人（59期Vo）ほか

曲目：G. プッチーニ／オペラ「La Boheme」

平井康三郎／「日本の笛」(全曲) ほか



真声会 2017 年度 総会のご案内

真声会 2017 年度総会及び、懇親会が開催いたします。お忙しいこととは存じますが、ぜひご出席いただきますようご案内申し上げます。(同封の「総会案内及び資料」をご参照ください。)

記

- | | | | | |
|---|-----|--|-----|---------------|
| 1 | 日 時 | 2017 年 6 月 25 日 (日) | 総会 | 午後 2 時～午後 4 時 |
| | | | 懇親会 | 午後 4 時～午後 6 時 |
| 2 | 場 所 | 「WITH - YOU (ウィズ・ユー)」 京都府京都市中京区円福寺前町 283 | | |
| 3 | 総 会 | 「2017 年真声会総会議案書」及び添付の資料をご参照ください。 | | |
| 4 | 懇親会 | 多くの同窓生が一同に会して楽しく懇親交流を深めたいと思います。
参加費は、食事付きで、当日 3,500 円をお支払いください。 | | |

- 出欠の返信は、同封の返信用ハガキにて、6月16日（金）までをお願いします。
○ご欠席の場合は、委任状か議決権行使書の提出をお願い致します。
○ご不明な点がございましたら、事務局（080-6185-4494）までお問い合わせください。

訃報 謹んでお悔やみ申し上げます。

5期 寺岡利雄様 (クラリネット)

13期 磯田 道代様 (ピアノ)

30期 三科 清治様 (打楽器)

編集後記

先日、スペイン旅行をしました。同じツアーには偶然にも、よく知る先輩のお母様が。バルセロナでは現地在住の後輩とディナーを♪*°世界は意外と狭いな～なんて思っていると、帰りの飛行機にはなんと、アルゼンチン在住の同期友人が^^*ワールドワイドな京芸ネットワークにビックリの旅でした♪*°

発行所

真声会 京都市立芸術大学音楽学部内

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13 番地の6

TEL : 080-6185-4494 FAX : 075-320-2520

e-mail : shinsei@kcua.ac.jp

HP : <http://www.shinseikai-kcua.net>

Facebook : <https://www.facebook.com/KCUA.AlumniAssociation.Shinseikai>

郵便振替口座 01070-4-16071 真声会



京都市立芸術大学音楽学部同窓会
Kyoto City University of Arts Alumni Association